



世界のウチナンチュ大会

11月2日「世界のウチナンチュ大会」に
合わせ来沖したうるま市出身者107名を
歓迎する交流会をきむたかホールで開催。
交流会前に、戦後復興・伝統文化・市内
魅力観光ツアーを行いました。

6年ぶりの第7回世界のウチナンチュ大会
会は大盛況で、海外移住者は各市町村の交
流会・歓迎会に参加され、里帰りで強い絆
を深めました。世界のウチナンチュ大会は
平和の架け橋にもなり、次世代への継承に
向け今後は、県独自の記念日を制定するな
どの取り組みが必要だと思っています。

うるま市市議会議員
宮城カズトシ広報
41号

世界のうるま市歓迎交流会

〈発行責任者〉 一寿
宮城
電話：090-
9578-3381

うるま応援クーポン券案内
うるま応援クーポン券を世帯主の
皆様へはがきでご案内しています。
引換は令和5年1月20日まで。
利用期間は令和5年1月31日まで。

地域活動報告

(1) 市長への津堅沖パラシユート
降下訓練反対方針転換意見交換

津堅島訓練場水域での米軍パラシ
ユート降下訓練を巡り、12月2日
市議団7名(仲程孝・伊盛サチ子・
金城加奈栄・伊波洋・宮城一寿・
又吉法尚・国吉亮) 中村市長を訪ね
反対方針の経緯について意見交換し
た。市長は市議及び市長就任後は
米軍パラシユート降下訓練に反対。
訓練に反対しない姿勢で意見交換。
市長は国の問題であり、市長として
意見を上げる立場では無い!
*事故が起きたら抗議する。



(2) 字具志川自主防災組織会
第2回出前講座開催

11月17日(木)2回目の自主
防災組織、出前講座が社会福祉協議会
メンバー4名により具志川公民会で開
催されました。

*字具志川参加者は8名
講座内容は次の通りでした
1. 防災の見守りマップ作り

2. 避難先の選定(案)

(1) 条件

- ① 県道8号線を超えて避難
- ② 短時間で避難できる場所

(2) 避難先の選定(案)

- ① 具志川ドーム
- ② 具志川陸上競技場
- ③ ドラッグストア・モリ及び
サンエー
- ④ 新垣建材

3. 避難訓練計画について

- (1) 避難訓練を年・2回計画
- (2) 若手の防災組織加入促進
- (3) 地域防災のアピール
- (4) 要支援者のマップ作り
その他

*自主防災活動に向けた取組み
会合を重ねる(ラインで連絡)



参加者への説明



防災マップの作成

(3) 沖縄県総合防災訓練

避難所開設運営訓練に参加

11月27日(日)うるま市の支援を得て、田島自治会自主防災会による避難訓練に区民46名参加。

*訓練想定内容

マグネチュード9・震度6弱の地震と津波が発生。市管内では多数の家が倒壊・けが人が発生し、指定避難所へ避難し避難所開設及び運営。天願自治会長を先頭に具志川東中学校へ徒歩移動し、避難所運営訓練を実施しました。避難所では

- ・通信機復旧訓練(電話機種)
 - ・資機材取扱い訓練(発電機)
 - ・生活支援訓練(自衛隊支援)
 - ・炊き出し訓練(ガス使用)
- 最後に備蓄食料試食を行う。



具志川東中学校へ避難移動



炊き出し訓練



避難所開設・運営

(4) ミサイル配備に反対

うるま市民の会発足

陸上自衛隊勝連分屯地への地対艦ミサイル配備に反対する「ミサイル配備から命を守るうるま市民の会」が11月28日に発足。沖縄を再び戦場にさせない!事を目的にミサイル配備に関する写真展・学習会等を行う。市民の会は国の関連機関及び市長・市議会等に意見書を提出する。

12月10日・11日には市内川崎公民館で写真展を開催。最後にミサイル配備を阻止する宣言文を読上げ「わたーしまじまを戦場にさせない」と参加者約140名がガンバロー三唱で連帯で氣勢を上げました。



(5) うるま市福祉まつり

コロナ感染症拡大の影響で一時的に福祉まつりを3年ぶりに11月26日(土)開催。多くの市民が参加「つくろう 広げよう 福祉の輪」誰もが共に支えあう「いーやんべー」のまちづくりをテーマの福祉まつりが盛り、支援者・出演者に感謝。



市内ウクレレ同好会



空目吉川の婦人部の皆さん

(6) 第74回県民体育大会

グランド・ゴルフ競技

11月24日うるま市から具志川グランド・ゴルフ同好会12名が参加。メンバーからホールイン賞で



(8) 第25回スポーツ・レクリエーション祭りグランド・ゴルフ大会

12月18日(日)市具志川陸上競技場でグランド・ゴルフ大会が開催され、具志川グランド・ゴルフ同好会のメンバー9名が参加。今大会には入賞者はいませんでした。島袋文雄さんと新垣重雄さんがホールインワンを出しました

(7) うるま市共同清掃

12月11日は市内共同清掃日で各地の区民が総出で清掃を行う。

①平敷屋海岸清掃



議会活動

中部北環境施設組合議会

改選後11月11日に第71回開催

構成：うるま市(5名)

・ 幸喜 勇議員

・ 喜屋武 力議員

・ 下門 勝議員

・ 宮城一寿

・ 大屋政善議員

恩納村(2名)

・ 喜納正誠議員

・ 宮崎 匠議員

議長：大屋政善議員

副議長：下門 勝議員

監査委員：喜屋武 力議員

議会運営委員長：喜納正誠議員

議会運営副委員長：宮崎匠議員

議会運営委員会メンバー

・ 幸喜 勇議員

・ 宮城一寿

(1) 一般質問(宮城一寿より)

①総合防災訓練取組みにについて

答弁：令和5年・自主防災訓練実施

②次期焼却炉建設検討委員会設置

答弁：本施設は後11年の対応年数

で、委員会設置は令和8年予定

再質問：用地・機器選定で令和5年

度委員会設置を求めた。

答弁：組合議員総意であれば令和

5年度小委員会設置は可能。

盛岡市市議団との友好都市提携継続

意見交換会

10月15日庁舎で盛岡市議団5名

(村上貢一・大石仁雄・遠藤政幸・菊

田隆・高橋重幸)とうるま市議団5名

(喜屋武力・仲程孝・宮城一寿・伊波

洋・伊波良明)で意見交換会を実施。

内容は次の通り

・ 議会改革(議長選出・合併検証等)

・ 交流事業継続(職員派遣増・双方の

図書館への市史配布・文化及びイベ

ントの継続開催等)



12月定例議会

12月1日から21日まで第165回改選後の定例議会が開催されました。定例議会での一般質問は次の通りです

1. 盛岡市友好都市10周年記念事業

質問趣旨…10周年記念事業検証(事業内容・予算対比実績等)を確認し、友好都市継続は職員人材交流が大事。双方から職員を2名に増やす意見がある

答弁…事業検証はまだですが、人材交流は当分の間は1対1の形で継続する



盛岡市議会の審議風景

2. 公園管理について

質問趣旨…宇堅区内野鳥の森公園内あずま屋が個人で占用。行政へ指導を要請。

答弁…占有現場を確認し指導。



野鳥の森公園内あずま屋

3. 市道整備について

(1) 市道具志川2ー75号線センターライン引き直し

答弁…現場を確認したところ全区間のラインが消えかけてり、令和4年度内に塗り替えをう。

(2) 市道具志川2ー74号・75号線カーブミラー設置

答弁…具志川区民及び田場自治会からの要請もあり、現場は徐行や一時停止の場所で、車の左右確認が可能でカーブミラー設置優先度は低い。

4. 生活排水溝整備について

質問趣旨…市内排水溝整備に特定防衛施設周辺整備調整交付基金積立事業を活用出来ないか質問。

答弁…交付金が使用できる施設は道路・橋梁・公園・野外運動場・街路樹・排水路・図書館・防火水槽等で生活環境を改善する施設。整備は緊急性・実効性・事業効果を総合判断して優先順位を決める

提言…市民が安心な生活を送るには、道路拡幅・排水路整備が優先道路拡幅整備が進まない、救急車・消防自動車・ごみ収集車は通れない。重要性を判断し、事業の最優先取り組みをお願いします。

5. 移住・定住促進事業について

質問趣旨…移住者の対応確認。

答弁…今年度から地域の意見を踏まえ、市島しよ地域交流施設の人員体制を強化した上で、移住者への各種対応をしている。

***その他島しよ地域の地区別課題を質問しました。**

定例議会で議案発議!

津堅島訓練場水域におけるパラシュート降下訓練の中止を求める意見書及び抗議決議が否決

21日の定例議会最終日、野党が発議した訓練の中止を求める意見書と抗議決議について採決。

提案理由

降下訓練に対し嚴重に抗議、訓練の中止を強く要請・要求する。

野党(7名)の意見書と抗議決議
(仲程孝・伊盛サチ子・金城加奈栄・伊波洋・宮城一寿・又古法尚・国吉亮)

内容…市議会は市民の生命・財産安全を守る立場から津堅島訓練場水域でのパラシュート降下訓練に対し、嚴重に抗議する。

採決結果

***与党の反対多数で意見書・抗議決議書否決。**

賛成は野党7名・保守系与党1名計8名・与党の反対者20名で訓練の中止を求める意見書と抗議決議が否決された。

***今日まで市議会で決議した与野党一致パラシュート降下訓練中止意見書及び抗議決議は何か、市議会は市民の生命・財産を守るべき!**